

新連載執筆のねらいと執筆者紹介

「宗教伝統における聖典の意味構造」

澤井義次

現代の宗教研究においては、特に1990年代以降、従来の宗教概念が再検討されている。宗教学が近代西洋で成立したこともあって、これまで半ば無意識に前提とされてきた主要な宗教概念は、近代西洋の宗教の枠組みをふまえて構築されたものであった。今日、宗教研究において再検討すべき主要な宗教概念の一つに、「聖典」(scripture)の概念がある。

聖典とは宗教伝統において、教義と信仰の指針として権威をもつ言語テキストである。聖典の読誦などをとおして、信仰者は教義と信仰の理解を深めていくことになる。聖典については、これまで数多くの研究が蓄積されてきたが、その研究対象はおもにエクリチュール(書き言葉)としての聖典であった。それに対して、長年にわたってその重要性が認識されながらも、パロール(話し言葉)としての聖典については、ほとんど本格的な研究がなかった。

この小論「宗教伝統における聖典の意味構造」においては、現代の宗教研究の動向に注目しながら、宗教言語としての「聖典」のエクリチュールとパロールの関わりを手がかりとして、宗教伝統における聖典の意味構造を考察したいと考えている。

澤井義次(さわい よしつぐ)

天理大学名誉教授。同大学おやさと研究所・嘱託研究員。専門は宗教学・インド学・天理教学。

天理大学文学部宗教学科を卒業後、東北大学大学院を経て、ハーバード大学大学院(宗教学)へ留学。Ph.D. (Harvard) 取得。博士(文学)(東北大学)。

天理大学おやさと研究所講師および助教授、さらに同大学人間学部宗教学科助教授を経て教授。ハーバード大学客員研究員、スペインのサンティアゴ・デ・コンポステーラ大学客員教授、東京大学と東北大学の非常勤講師などを務める。2020年3月末で天理大学人間学部宗教学科教授(同大学おやさと研究所研究員を兼任)を退任し、同年4月より、現在の立場に至る。

おもな著作に *The Faith of Ascetics and Lay Smārtas* (Wien: Sammlung De Nobili, Universität Wien, 1992)、『宗教史とは何か』(下巻、共著、リトン、2009年)、『天理教人間学の地平』(天理大学出版部、2007年)、『天理教教義学研究』(天理教道友社、2011年)、『シャンカラ派の思想と信仰』(慶應義塾大学出版会、2016年)、『宗教學的省思』(増補版、台湾宗教與社會協會、2017年)、『井筒俊彦の東洋哲学』(鎌田繁と共編、慶應義塾大学出版会、2018年)、『ルードルフ・オットー 宗教学の原点』(慶應義塾大学出版会、2019年)、監訳に井筒俊彦『東洋哲学の構造』(金子奈央・古勝隆一・西村玲訳、慶應義塾大学出版会、2019年)などがある。

第331回研究報告会(3月13日)

「イスラーム神秘主義」と「スーフィズム」—イスラーム神秘思想に対するまなざしの変遷—

澤井 真

本発表では、イスラーム神秘思想に関して用いられてきた「イスラーム神秘主義」と「スーフィズム」の2つの概念が、イスラームに対するまなざしの変遷にもなっており、いかに用いられたのかを考察した。

1990年代以降に宗教学で高まった「宗教」概念が、この語の孕む歴史性の再考であったことを踏まえるとき、「神秘主義」概念もまた再考に迫られることになる。アラビア語の「タサウウフ」の語は、「イスラーム神秘主義」と「スーフィズム」の翻訳語に当たるが、その起源に関しては変遷がある。16世紀以降に旅行者や研究者たちによって、スーフィーたちはイスラームとは無関係なものとみなされた。その結果、スーフィーの「イズム」である、「スーフィーイズム」などの語が用いられるようになった。

その後、研究者たちはスーフィーたちの起源を、アラビア語で羊毛を意味する「スーフ」ではなく、ギリシア語で知を意味する「ソフィー」やインドのヴェーダ哲学に置いた。こうした理解は、スーフィーの思想を、イスラーム内の現象とみなすけれども、その起源をイスラーム外部にもつ現象に置いていることを意味する。「神秘主義」概念の普及によって、スーフィーたちをイスラームの神秘家とみなす研究が登場した。それによって、「タサウウフ」や「ダルヴィーシュ」と呼ばれる現象は、イスラームにおける「神秘主義」として理解されることになった。

これらの考察から、イスラーム研究からみた「神秘主義」概念の再考は、「イスラーム神秘主義」と「スーフィズム」の語を通して語られてきたイスラーム神秘思想に対して、欧米の研究者たちがいかに理解してきたかについて、その変遷を辿ることでもあることを指摘した。

『グローバル天理』年間購読のご案内

原則的に新年度は1月号からとなっております。購読料については、送料のみの実費負担です。申し込みは、封書、FAX、メールでお願い致します(お電話での申し込みはご遠慮下さい)。毎月の希望冊数と、氏名(フリガナも)、郵便番号、住所、電話、FAX、E-Mail、職業をお知らせ下さい。申し込み受付後に振込み用紙を送付致します。切手・現金でのお支払いはご遠慮くださいますようお願い致します。振込みを確認後、発送させていただきます。

送料(ヤマト運輸DM便)

全国一律167円(角2封筒、重さ1kg〔約20冊〕まで)

【例】毎月購読167円×12カ月=2,004円

問い合わせ先:

〒632-8510 奈良県天理市柚之内町1050

天理大学 おやさと研究所「グローバル天理」編集部

FAX: 0743-63-7255

E-Mail: oyaken@sta.tenri-u.ac.jp